

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

588

まちぐるみの糖尿病予防対策事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	1	健康づくりの推進
取組方針	2	成人保健対策の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		成人保健対策費	
	大事業		成人保健対策事業	
	中事業		まちぐるみの糖尿病予防対策事業	

事業種別	継続		関連個別計画	健康わかやま 2 1 推進計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	地域保健課	上中 英人 488-5121
事業実施の根拠法令	健康増進法		関連課			

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	まちぐるみで糖尿病予防への効果的な取り組みを行うことを目指す		糖尿病の疑いのある人の割合は増加傾向にあり、糖尿病予防の重要性に鑑み、和歌山市糖尿病予防対策連絡調整会議を開催し、大学等の糖尿病専門医や医療・職域を含めた関係機関が連携し、まちぐるみで糖尿病予防への効果的な取り組みを実施			
事業内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	・和歌山市糖尿病予防対策連絡調整会議を開催 ・市民講座の開催 医師等の講演、運動実践、個別相談、血糖値測定等 新型コロナウイルス感染症拡大のため市民講座中止。	・和歌山市糖尿病予防対策連絡調整会議を開催 ・市民講座の開催 医師等の講演、運動実践、個別相談、血糖値測定等 新型コロナウイルス感染症拡大のため市民講座中止。	・和歌山市糖尿病予防対策連絡調整会議を開催 ・市民講座の開催 医師等の講演、運動実践、個別相談、血糖値測定等	・和歌山市糖尿病予防対策連絡調整会議を開催 ・市民講座の開催 医師等の講演、運動実践、個別相談、血糖値測定等	・和歌山市糖尿病予防対策連絡調整会議を開催 ・市民講座の開催 医師等の講演、運動実践、個別相談、血糖値測定等	・和歌山市糖尿病予防対策連絡調整会議を開催 ・市民講座の開催 医師等の講演、運動実践、個別相談、血糖値測定等

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	254	98	251	172	252	288	253	0	0	0
伸び率(%)	△0.8%	△25.8%	△1.2%	75.5%	0.4%	67.4%	0.4%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	3,414	3,491	3,270	3,582	3,222	3,693	3,693	0	0
	正規職員以外	1,346	1,315	1,361	1,530	1,852	271	271	0	0
	小計	4,760	4,806	4,631	5,112	5,074	3,964	3,964	0	0
国庫支出金	126	126	124	124	125	125	125	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	128	△28	127	48	127	163	128	0	0	0
所要人数(人)	正規職員	0.44	0.45	0.42	0.46	0.41	0.47	0.47	0.00	0.00
	正規職員以外	0.61	0.60	0.62	0.69	0.84	0.14	0.14	0.00	0.00
主な予算内訳	報償金151千円 等									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			実績値	達成度(%)	実績値	達成度(%)	実績値	達成度(%)
活動指標	糖尿病市民講座の参加者数	人	目標値					
			実績値	0	0	29		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
			達成度(%)					
成果指標	講座参加者してよかった人の割合	%	目標値					
			実績値	0	0	29		
			達成度(%)	%	%	100%	%	%
			達成度(%)					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	健康寿命の延伸を目指していく上で、糖尿病の発症予防・合併症予防は重要である。望ましい生活習慣、健康づくりを市民一人一人が実践できるよう、地域ぐるみで糖尿病対策に取り組んでいく必要がある。
見直し・改善内容	糖尿病は自覚症状が乏しく日頃からの意識した健康習慣の確立、特定健診等での定期的な健康チェックが重要となるため、健康に対する意識の向上及び特定健診受診率の向上に努めたい